

第8回 UNI-LCJ ユース英語セミナー

感想文

NTT 労組
長谷川 豪



本セミナーは、来年11月に開催される第3回UNI世界大会の成功に向けた役員の育成を目的とした語学研修であるが、ワークショップ・グループ発表を通じ得るものが大きな研修であった。特にUNIの活動についての知識、他産別・単組の取り組み、ヒューマンネットワークの3点について挙げたい。

1点目はUNIの活動について知識を得られたことである。UNIの組織についての知識は他の研修で名前を知っている程度であった。研修の中でグローバル枠組み協定について触れられたがを高島屋と協定を締結したことは知っていたが、自分の仕事が国際に関係が深くない為、協定について理解しようというしかなかったが、これを機に概要を知れたことは大きかった。CSRが叫ばれ、不祥事が出た際には企業の社会的責任を大きく追及されるこの時勢で、原料の生産国での労働者の働き方まで労使のチェック機能を働かすことは、今後はさらに多くの企業でも取り組むべき事項であることを認識した。日本では、繊維の産業であればナイキ、自動車産業であればトヨタが導入していけばさらに言葉としても認知度が広がるであろうし、NTTに導入した場合についても考える良いきっかけになった。

2点目は他産別・労組の取り組みについての情報を得られたことである。ワークショップの中でお互いの組織の取り組みについての紹介を行った。WLB、青年活動、組織化・組織拡大等お互いの組織の取り組みの課題や特徴を話し合い、これからの自組織の取り組みへ参考になった。

3点目については、UNI加盟の多くの労働組合の仲間とセミナーを通じて知り合えた事である。長崎の世界大会の成功の為に、語学力の向上や活動を進める上での相談など、一つの目標に向かって共に協力し合える仲間と多く知り合えたことは、本当に今後の大きな財産になる。本セミナーでの一番の大きな収穫はヒューマンネットワークを広げられたこと、これが本当に大きかった。ここで構築できたヒューマンネットワークをメールやFACEBOOKを通じコミュニケーションを取りながら、長崎大会に向けて連携を強化していきたい。

このセミナーは、日本全国の仲間と出会えること、自分の組織の取り組みを振り返ること、他の仲間の取り組みと比較できることも含めて非常にためになるものであることからこれからも継続して頂き、組合役員のスキル向上につなげて欲しい。

<p>NTT 労組 小川 士郎</p> 	<p>2009年5月に長崎で行われた、第7回UNI-LCJユース英語セミナーに続いて、2回目の参加でした。3日間の英語セミナーは、朝早くから夜遅くまでで大変でしたが、非常に有意義な3日間を過ごすことが出来ました。これも、このセミナーに集まった、多くの仲間のおかげだと思います。</p> <p>また、フィリピンパヤタスの話などを聞き、改めて日本がいかにか恵まれているのかを再確認するとともに、この問題のみならず、児童労働撲滅、貧困の撲滅等について、自分が何を出来るのか、再度考えさせられました。</p> <p>今回の経験を、2010年の長崎世界大会に繋げていきたいと思いません。長崎で、またお会いしましょう。</p>
<p>NTT 労組 北岡純一</p> 	<p>第8回UNI-LCJ英語セミナーに初めて参加しました。</p> <p>これまで英語に触れる機会がなく、正直、まったく英語での会話は出来ませんでした。参加された皆さん、またスタッフみなさんのおかげで、楽しく過ごすことができました。</p> <p>改めて、自分の気持ちを伝えるには、言葉はとても大切であり、自分の意見を主張したければ、語学の勉強は必要である。と痛感しました。</p> <p>来年の長崎大会に向け、英語の勉強をはじめたいと思いません。頑張ります！</p>
<p>NTT 労組 山西 真太郎</p> 	<p>2009年11月14日(土)～16日(月)、湘南国際研修センターで開催された第8回UNI-LCJユース英語セミナーに参加させていただきました。</p> <p>今回の参加で2回目となり、初めて参加した時(第6回)ほどの緊張は感じることもありませんでしたが、やはり、感覚を取り戻すのに少し時間がかかりました。</p> <p>とはいえ、前回の三日間よりも、今回の三日間は非常に短く感じる事ができたので、自己評価ではありますが、英語に多少慣れてきたのかと思っております。</p> <p>外国人講師の方に英語で説明をして、英語でご訂正をいただき、より良い表現方法等をご指摘いただけましたので、私の英語もそれなりには通じているように思えて、あくまでも自己評価ではありますが、手応えを感じております。</p> <p>また、外国人講師の方にゆっくりお話しいただければ、ある程度理解はできるのですが、それに対するレスポンスをするための語彙力が自分に無いことを痛感しました。</p> <p>勝手なお話しではなしますが、そのあたりのフォローをしていただければ、と思っております。</p> <p>参加する前は英語に対する恐怖心で少しブルーになっておりましたが、実際に参加してみれば、それなりに楽しめる英語セミナーでした。</p>

<p>NTT 労組 栗原 良太</p> 	<p>In this English camp, we had great opportunities not only to use English but also to know about UNI, the global activities, what happened in the world. What is more, all the participants got together to make upcoming Nagasaki's conference a success.</p> <p>I believe, English and the other languages are just tools to communicate, so that we have to think how we continue to develop a good relationship. We are so lucky to live this convenient world that easily can communicate by IT, let's keep in touch and discuss more!</p> <p>I'm looking forward to seeing you all in Nagasaki and support the conference.</p>
<p>NTT 労組 桑名 宏輔</p> 	<p>これまでの人生で英会話というものに全く関わらずに過ごしてきた為、英語セミナーにはかなり抵抗感があったのですが、参加者やリソースパーソンの方々と英語でコミュニケーションに挑戦し、拙いながらも伝わった時は、とても嬉しく感じ、自分の中で大きく世界が広がった気がしました。物怖じせずにカタコトでも良いので「まずは試してみる。伝えようとしてみる。」という意識は少なくとも持つことができ、これから英語を勉強していきたいという強いモチベーションを持つことができました。また、これまで組合活動に携わってきましたが、様々な業種の他の組合に所属している参加者と各組織が抱える課題等について率直な意見交換をしたことで、自分自身の視野が狭かったと痛感しました。業種や企業が変われば、課題も様々であり、また共通的な課題についてもそれぞれの立場で見ると、違った考え方やアプローチ方法があると勉強になりました。今後は、今回知り合った方々を含め、ヒューマンネットワークを更に広げ、自組織に閉じない多面的な視点を醸成していきたいと思えます。</p>
<p>NTT 労組 山下 諭</p> 	<p>「第8回UNI-LCJユース英語セミナー」に参加した。</p> <p>セミナーでは、海外各国の労働組合運動についての講演のほか、グループワークが実施され、ユース活動の推進に向けた課題認識を共有すべく、日本語禁止という制約のもと、意見交換を行なった。英語で何とか相手に伝えよう、何とか相手の言うことを理解しようと相互に協力しあうことによって、異業種の参加者間における連帯感が一層深まったように思う。最後にグループ毎に設定したテーマをもとにプレゼンテーションを行なったが、ユース世代の活力を結集した非常に有意義なセミナーであった。</p> <p>「ブレイキングスルー（突破）」をメインテーマとして、ベルリン、シカゴに続き、2010年に長崎で開かれる第3回UNI世界大会は、世界各国から約2000人の参加が見込まれている。NTT労組としても、大会の成功に向けて積極的に対応していくこととしており、既に準備作業がスタートしている。個人的にも地元長崎で開催される縁を感じつつ、今回の英語セミナーの経験を活かして、貢献していきたいと思う。</p>

KDDI 労組
村居 直樹



大変有意義な機会を頂き、ありがとうございます。「英語セミナー」ということで、英語スキルに自身がない私はとても不安に感じていましたが、本セミナーを通じて、とても大変貴重な体験をさせていただきました。

日本語を使えない環境で自分の意志を表現することは、とても困難でしたが、さまざまな局面で仲間に助けられ、講師の皆様をサポートしていただいたことを本当に感謝しています。

英語はコミュニケーションツールであることを、あらためて痛感しました。今度お会いするときは、もう少し英語力を身に付け、表現できたらと思います。講師の皆様、ありがとうございました。また、仲間に恵まれたことを本当に感謝しています。ありがとうございました。

KDDI 労組
横倉 勝範



今回初めて英語セミナーに参加させていただきました。

実は、現在英語と係わり合いを持つ職場にいるわりに英語がさっぱりでしたので、参加前はかなり不安を感じていました。ところが、いざセミナーが始まってみると、英語がダメなのは変わらないものの、それまで感じていた不安感は見事に払拭され、非常に有意義で楽しい3日間となりました。

特に、普通に暮らしていると殆ど関わることの無い国際労働運動についてUNIを通じて知ることができた事、また、異業種の方々と交流を図ることによって改めて人と人の繋がり大切さを実感したことは自分の中で大切な財産になったと思います。

労働運動に限らず、人と人の繋がりを大切にしていきたいと思いますので、今後もこのような活動に参加していくとともにこの経験を仲間に伝えて行きたいと思います。

全印刷
西村 博匡



今回、長崎に続いて2回目（挑戦？）の英語セミナーに参加させてもらいました。まったく英語は話せない私でしたが、セミナーで仲間になった皆さんのおかげで、楽しく英語に親しむことができました。前回よりも若干英語の内容が理解できてきたことは英語セミナーのおかげだと思いました。

長崎2010を成功させるためにも、全印刷の仲間に経験を伝達していきたいと思います。

UI ゼンセン同盟
平野 八大



『ハイ！ハッチャン』 セミナー中に私を呼ぶみなさんの声...今は懐かしくすら感じます。

結論からいうと、このセミナーに参加して本当に良かったです。

英単語もろくに知らない私に対し、みなさんが温かく接していただいたことで、セミナー終了後は少し英語が恋しくなったほどです(笑)

この三日間を通じて、英語でのグループワークやグループ発表では、英語力の無さから、つい無口になりがちでしたが、食事や懇親会、そしてあの教室を出たときの開放感は本当に非日常的なものでした。またセミナーに参加するまでは、私のような者が参加すべきセミナーではなかったと正直思っていました。しかし、その目的が UNI の活動に対する理解促進であることを知り、積極的にその知見を広めようと三日間真剣に取り組むことができたと思います。

特にグループ N のみなさんには大変ご迷惑をおかけしましたが、またいつの日か最終日のグループ発表(劇)をもう一度やりたいものです。もちろん、私の台詞のことならお気遣い無く(笑)

最後になりますが、私がこのセミナーに参加した一番の収穫は何よりもみなさんとの出会いです！本当にお世話になりました！ではまた長崎でお会いしましょう！

以上 キング・オブ・オーバーアクション でした。

UI ゼンセン同盟
恵島 美奈江



「英語には習うより慣れろ」と言う方がいますが、まさに、この英語セミナーを通じて、この言葉を実感しました。国際労働運動に関わっていく上で、英語に堪能であることは必要だと思いますが、それ以上に、世界中の仲間とコミュニケーションしたい！話したい！と思う意欲の方が大事だということも、このセミナーから学びました。セミナー参加後、2、3日は駅の案内表示版の英語の表示の方に目が向くことが多々ありましたが、そろそろ、そういうこともなくなってきましたので…、自主的に英語の勉強を始めたいと思います。

色々な気付きをくれたこの英語セミナーを企画・運営して下さいったUNI事務局と海外講師の方々、そして、参加者の皆様ありがとうございました。長崎でお会いできることを楽しみにしています。

自動車総連
杉浦 典之



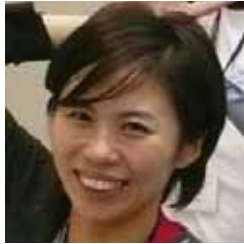
UNI-LCJ ユース英語セミナーに参加させて頂きありがとうございます。勉強不足のため、最後まで放心状態ではありましたが、勉強するきっかけになったと感じております。

最初はまったく聞き取れないというか、耳に入っていない状態でしたが最後には、少しではありますが、聞き取れるような気がしました。プレゼンテーションにおいては、片言の英語ではありますが、意思を伝えることが出来たことは嬉しく思います。

また、今回のセミナーでは、多くの方々と知り合いになることができました。せっかく知り合うことができた仲間ですので、再会する機会を多いにつくって長崎に向けた結束を強めていきたいと思います。

損保労連

山下 美緒



セミナーへの参加が決まってからは英語のみのセミナーと聞いていたので、不安でいっぱいの日々でした。しかし、セミナーが始まってしまうとスタッフやメンバーの方々の穏やかで明るい雰囲気のおかげで初めて参加させていただいた私もすぐに緊張がほぐれました。セミナーではUN Iの活動についてやフィリピンのパヤタス地区に住む子供たちの貧しい生活について学び、各組合の現状について知ることができました。これまであまり組合の活動に積極的に携わったことがなく知識も乏しかったので、各組合とUN Iとのつながりや国際社会への貢献について学ぶことができ非常に興味深く講師の方のお話を聞くことができました。特に3日間のプログラムの中で一番印象的だったのはグループごとのプレゼンテーションでした。日常の業務の中でチームで作業することがないため、メンバーで話し合いながらテーマを決め一つの形にまとめてみんなの前で発表する作業が大変新鮮で楽しかったです。プレゼンテーションの準備をする時間がチームの団結力を強くしたのではないかと思います。この培った団結力で来年のUN I世界大会を支える力になりたいと思いました。

最後に、このような貴重な機会を与えていただいた損保労連と日本興亜労組に感謝致します。

損保労連

池埜 浩子



セミナー中は他業種の方々と交流したり、海外の子どもたちが置かれている現状の説明を受けたりするなど、日常業務や単組活動では経験することのない貴重な時間を過ごすことができました。若手組合活動の参画など、さまざまなテーマに意見を出し合う貴重な経験をさせていただきました。

特に印象的だったのがゴミ集積所の山に住み貧困に苦しむパヤタス地区の人々の存在や危険な環境で労働を強いられる子どもたちが世界に2億人以上もいるという現実を知り、日本という恵まれた環境にいる私たちが果たすべき役割と責任について深く考えさせられました。

そしてこのセミナーで同じ目的をもった他産業・他労組のメンバーに出会えたことが私の今後の人生の大きな財産となりました。3日間という限られた時間の中で学んだことをこれからの損保労連や単組での活動、また会社での業務に活かしていきたいと思います。2010年の長崎世界大会に貢献できるよう、成長した姿でみなさんに再開できることがとても楽しみです。☆ここからが私のスタートです☆

最後に、研修中支えていただいたUNI-LCJスタッフの方々に深く感謝致します。ありがとうございました。

<p>損保労連 三浦 早織</p> 	<p>今回セミナーに参加させて頂きまして、一つの組合が同業種、他業種、そしてそれが世界規模でネットワークが形成されさまざまな活動が行われていることを知りました。英語を学ぶという共通の目的で集った仲間と、グループワークやプレゼンテーションを行う中で自然と連帯感が生まれました。日本語の微妙なニュアンスを英語にすることが難しく、思い通りに伝えることができないことも多々ありましたが、今回のセミナーで自身の英語学習における課題と今後の英語学習の目的を再認識できました。</p> <p>最後に、この機会を与えて下さった皆様に感謝致します。ありがとうございました。</p>
<p>損保労連 原 桃子</p> 	<p>今回この合宿に参加したのは、3日間英語漬けという非日常的な体験が単純に面白そうだったからだけでなく、慣れない英語で会話することで自然と一生懸命話し、聞くようになり、コミュニケーションの楽しさを実感するにはうってつけのイベントだと思ったからです。</p> <p>普段は仕事では会わない業界の人同士が同じグループに入り、グループワークで情報交換をする中で、自分の労組について改めて考えました。損保の労働組合の組合参加率が非常に高いこと、女性組合員の割合が高いこと等、私たちの中での常識が他産別労組の非常識ということも沢山ありました。</p> <p>労働者の幸せを願う気持ちは世界共通でも、それに向けた活動は業界の特徴に合わせて多種多様であっても構いません。広い視野を持ちながら、自分たちの長所を活かした活動をしていくことで、また外への刺激になっていけたらいいなと思いました。</p>
<p>損保労連 田原 美穂</p> 	<p>私がセミナーへの参加を決めた動機は、“英語のスキルを身につけたい”といった、申し訳ないくらいに単純なものでした。本来はスキルのある方が参加すべきなのですが、このような私に、大変貴重な機会を与えてくださった周囲の方々に感謝しております。</p> <p>3日間という短い期間でしたが、英語漬けの環境に身を置き、自分と同世代外国人講師の方に接し、講義を受けることで、より英語を、さらに言えば他国の組合活動を身近に感じることができました。そして、普段お会いする機会のない全国の他産業・他労組の組合員のみなさんと共に過ごし、各々の職場環境や組合活動についてディスカッションをすることで、非常によい刺激を受け、日々の業務へのモチベーションも高まりました。このような仲間ができたことが、何よりの宝です。この経験をさせていただいた恩返しができるよう、勉強を継続していきたいと思えます。</p>
<p>全労金 道丹 洋子</p>	<p>During the three-days camp, I struggled English.. I could know UNI was building global network and tackle many problems. I was shocked the situation of children of smoky mountain in Philippines.</p> <p>At the same time, I was able to meet and interact with many people from other unions. Thank you for all.</p>

全労金
出水 友佳理



参加しようと思った動機は、「ちょっと英語を勉強していて、国際交流に関心があるから」

という軽い興味心からでした。そのため、研修開催日が近づくにつれ、「新米執行委員という立場でとんでもない決定をしてしまったのではないか!？」という後悔と不安に駆られる日々を過ごしました・・・。

しかし、そんな私の心配は全くの杞憂に終わるほど、英語セミナーは本当に楽しく、かけがえの無い体験を得るものでした。恥ずかしながら、今まで名前を聞いたことはあるけれど、自分とは全く関係のないものだと思っていた UNI の活動について学べたのはもちろん、何よりもこのセミナーに参加しなければ出会う機会もほとんどなかった他業種の仲間と、そして更には世界で活躍するブラザーズ&シスターズ (UNI では仲間のことをこう呼びます) と意見を交換し、未来に繋がる親交を深められたことが本当に一生の宝物となりました。2010 年長崎で開かれる UNI の世界大会で、仲間に再会出来る事を今から待ち遠しく思っています。

確かに、英語漬けの 3 日間はとてもハードで、精神的に辛いことも正直ありましたが、それ以上の達成感と感動が最後には待っています。若い組合員の皆さん、機会があればそのチャンスを逃さずに、ぜひ UNI-LCJ 英語セミナーに参加して下さい！

全労金
垣内 望



初めて英語セミナーに参加させてもらいました。会社、県、そして国を超えて普段の組合活動では接することができない人たちと意見を交わしたり、悩んだり、考えたり、話したり、笑ったりと交流を深め、今まで知らなかったことを知ることができ、私のネットワークが広がりました。講義の中で、フィリピンの青年層はごみ山で生計を立てる子供たちを支援する活動を行っているという紹介がありましたが、海外では日本よりも深刻な問題がたくさんあることに気づかされました。1 人では出来ないけど、沢山の人が集まれば難しい問題も解決につながるのかなあと思いました。やっぱり協力、そのためのネットワーク作りって大切だと今回の英語セミナーを通じて強く感じました。来年の長崎で行われる世界大会にはボランティアとして参加したいと思っているので、英語でしっかりボランティアができるようにこれから英語力を高めていきます。

全労金
池田 歩美



今回初めて UNI の英語セミナーに参加させて頂きましたが、UNI についても英語についてもほとんど知識のないまま好奇心で申し込みをしてしまい、参加するまではドキドキハラハラでした。でも実際始まってみると、さまざまな活動を通じて参加者の皆さんとコミュニケーションをとることができ、3 日間はあっという間でした。

そして、普段知り合う機会のない他業種の組合の方と話げできたことや、日常の組合活動だけでは分からなかった他国の問題などを知ることができたことは、とても貴重な経験になりました。とても有意義な 3 日間をありがとうございました！！

<p>サービス・流通連合 梶原 岳史</p> 	<p>今回初めて英語セミナーに参加させて頂きました。事前に「日本語禁止」という話を聞いていたので、当日まで不安で仕方がなかったのですが、終わってみればあっという間で、非常に楽しく、有意義なセミナーとなり、英語で伝えるという事の難しさを改めて実感するとともに、英語を使う事の楽しさを思い出した3日間でもありました。</p> <p>私はこのセミナーに参加するまで、UNIの活動について全く知識がなかったのですが、今回のセミナーを通じて国際労働運動に触れ、海外の労働状況や問題について学ぶ事が出来た事は非常に勉強になりました。</p> <p>そして地域も業種も違う労組の方々と情報交換をする事で、共通の悩みを話し合い、また知識を深められた事、さらに各労組の青年組織の取り組みについて学ぶ事が出来たのは、今後の自分自身の労働組合活動において大きな糧となると実感しております。</p> <p>3日間本当にありがとうございました。来年の長崎までしっかり英語を勉強したいと思います。</p>
<p>サービス・流通連合 田中 裕人</p> 	<p>このたびは貴重な経験をどうもありがとうございました。あっという間に過ぎた3日間でした。ご参加された皆様、海外講師と事務局の皆様にご心より感謝を申し上げます。</p> <p>セミナーを通じて、UNIの活動や国際労働運動について学ぶことができました。普段は英語とは無縁の生活を送っている中で不安もありましたが、皆様の助けもありなんとかのりきることができました。英語だけでなく、他産別との皆様と夜遅くまで懇親をはかれたことは、なによりいい経験になり充実した時間を過ごせました。</p> <p>このセミナーの経験を活かし、2010年のUNI長崎世界大会に向け少しでも精進したいと思います。</p>
<p>サービス・流通連合 洲加本 めぐみ</p> 	<p>こんにちは(^O^)/</p> <p>先日から、湘南でのセミナー大変お世話になりました。1回目よりも、2回目の参加は少し知っている人も多く以前ほどは緊張せず楽しめました。</p> <p>英語力が全くない私を、心より受け入れてくださり大変感謝しております。やる気はあるのですが、頭がついていかずご迷惑おかけすることが多く・・・(;O;) </p> <p>でも、長崎大会のときには何かお手伝いすることがあれば、お声をかけてください。力仕事ならまかせてくださーい(笑)</p> <p>ご協力させていただきます♥</p>

<p>JP 労組 丸山 幸子</p> 	<p>UNIの英語セミナーに参加させていただき、とてもよい経験になりました。</p> <p>今までUNIの具体的な活動を知らずにいましたが、世界的な活動であり働く人々のための意味のある活動だと知りました。様々な国、分野がある中で共にワークに参加し話し合えるこの時間は有意義でした。フィリピンからのEchoのパヤタス地区の子供たちの話についてはとても深く考えさせられました。ベトナムからのMaiのベトナム文化の紹介によりベトナムをより近くに感じるようになりました。</p> <p>2泊3日のセミナーでしたがとてもよい時を過ごすことができました。2010年の長崎世界大会は絶対成功させたいし、またみんなで会いたいです。みなさん大変お世話になりました。</p>
<p>JP 労組 利木 郁代</p> 	<p>UNI-LCJ 英語セミナーに参加させていただき、本当にありがとうございました。</p> <p>今回、私は初めての参加で、しかも英語の Speaking 力がまだまだ不十分なために、メンバーのみなさんには、随分ご迷惑を考慮してしまっただと思っています。特に一日目は、不安と緊張で一杯でした。しかし、Soial activities などを通して少しずつですが、みなさんと打ち解け、グループワークが楽しいと思えるようになりました。</p> <p>日頃は、自身の労働組合についてしか考える機会があまりなく、「UNI」と聞いても何も分からなかった自分が、今では恥かしく思えます。講師のプレゼンテーションを通じて、UNIの大きさと、UNIに属する組合の一員として、ひとりひとりがあらためてどうあるべきか、どんなことができるのか、グローバルな視点から考えなければいけないと感じました。また、フィリピン、ベトナム、イギリスそして日本という4つの国が混ざって意見を交換し、軽いカルチャーショックを受けながらも、自分自身の見識を広めることもできました。</p> <p>普段知り合うことのできない他組合の方々とも、このセミナーを通じてたくさん交流できました。語学はコミュニケーションであり、学習ももちろん大切だが、もっと大事なのは仲間であり、長崎世界大会という共通の目的をもった仲間をセミナーで得たことをうれしく思います。これからもこの仲間を大切にしたいです。</p>
<p>JP 労組 林 由佳里</p> 	<p>UNI-英語セミナーに参加し、異業種の方々と交流することができました。また、情報交換により今まで知り得なかった各界の状況、他会社の雰囲気など感じることができました。</p> <p>来年開催される大会の準備としてどのような活動がグローバルの行われているのか、また、労働運動だけではなく、世界の深刻な経済状況、問題などとのユース活動の関わりも学ぶことができました。</p> <p>3日間でユースの役割、活躍、チームワークの重要性を十分に体験することができ、有意義で楽しい時間を過ごすことができました。</p>

JP 労組
森 優子



今回で英語セミナーは2回目の参加でしたが、前回同様、厳しさと楽しさの入り混じったセミナーでした。英語がある程度話せる方は、とても楽しめたと思いますが、苦手な私にとっては、英語のレベルが高く、私が参加していいのだろうかと思いつつ、かなりハードな内容に悪戦苦闘の3日間でした。

しかし、英語が苦手な私でも、このセミナーに参加して良かったと感じたことは、一つは、研修時間中は日本語禁止なので、すべて英語で進行され、プレゼンテーションを聞いたり、必死で単語を並べながら発表したりして、英語での会話を経験するなかで、自分から話しかけよう、やってみようという気持ちになれるところです。

もう一つは、ユニのメンバーの皆さんや、様々な職場から参加した皆さんと、懇親会やグループワークを行うなかで、交流を深めることができたことです。

ショックだったのは、自分の記憶力があまりにも低下していて、相当頑張らないと覚えたいことが頭に残らないことがはっきりしたことです。

来年の大会ではセミナーで知り合った皆さんと、長崎で再会できることを楽しみに、これからもっと英語を練習して、少しでも多くの皆さんと会話を楽しめるようさらに努力したいと思います。

JP 労組
吉野 恵



今回の UNI 英語研修セミナーは常に笑顔の絶えない楽しい研修でした。ほとんどの人が使い慣れない英語に四苦八苦していましたが、最後まであきらめずにチャレンジしている姿に感銘を受けました。

支部に戻ったら、英会話だけでなく、労働組合や長崎のことについての勉強をさらに励みたいと思います。

貴重な体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

海外講師

UNI 欧州

レイチェル・ハンナ・
オーウェン



Given this was my first time to Japan and in fact to the whole of the Asian continent, I did not know what to expect and so was excited to experience a new culture and see the great work UNI is doing in Japan.

From the beginning, the UNI Tokyo office was extremely hospitable and well organised looking after our every needs. The camp took place in beautiful surroundings with views of Mount Fuji and fantastic food. It was a great place to bring youth Japanese union members from all over Japan to share their experiences and learn about UNI and its activities.

At first, the participants were quite shy and nervous to speak out but after some motivating get to know each other activities everyone started to communicate in English and really enjoy themselves. My highlights included the fantastic games organised by the Social Fun Committee including mad chair racing which, on most occasions left me standing in the middle! amazing acrobatics from Mai and our muscle man participants, dancing in the open air next to Mount Fuji and laughing til I cried at the highly imaginative presentations including my own group's reenactment of a KonKatsu party! I was so proud of all of the participants for their enthusiasm towards the Union and their amazing determination to learn English. I hope I was able to provide everyone with a small insight into Western values on work life balance and union activities.

It was such a pleasure to come to Japan and get to know all of the seminar's participants and all of the great staff at the Tokyo office, the experience will stay with me and remain in my heart for ever.

Finally, can I thank Mai and Echo for sharing the experience with me and keeping me going when I was dead on my feet from jetlag! Looking forward to Nagasaki next year!

Miss you all lots, keep in touch!

海外講師
スタンダードチャーター
ード銀行労働組合
エドガルド・コー・マ
カレイグ Jr.



I am more than speechless now. By the way, I do really have a great experience during our English Camp. From the very first, I never expect that I will be the one to represent Philippines for that Union Activity. The moment the plane landed in Narita, the first thing I've said is "THIS IS IT! I kept in mind that I should spare what I learned and experience in UNI-PLC.

I just want to thank all my Japanese brothers and sisters who listen, communicate and empathize in current status of the children in Payatas. That only means that, language is not a hindrance to show Solidarity. I want to thank all the delegates, who participate actively in English Course. I am pleased to say that they're showing their best effort to speak in English even after the training session (just for me to catch up whatever subject matter that we're talking). It was a great pleasure coming to Japan, knowing your place, food and Union Current Status. I hope you learn something from me. I'm looking forward to see you soon.

To my fellow resource person, Rachele and Mai: you made me so complete in joining this activity. For four days that we've been together, your fruitful words and experiences made me so attached somehow. Days that we shared made me treasure a lifetime memory.

To Yoko 1 and 2; and Yuji: Thanks for giving me the opportunity to share my thoughts, ideas, knowledge and most of all to be heard, that is really something that I can say "I BELONG." (My reason also of staying in UNION).

I therefore generalize: " I AM A FAN OF THIS TRAINING"

I love the place, the food, your culture and most SPECIALLY, to all of you, who show sincerity to their words. You guys provided us with sincere laughters. I'm looking forward for Nagasaki, 2010.

Till then.....

海外講師
UNI-APRO
ヌエン・フアン・フウ
オン・マイ



I had so much fun from the beginning of the camp that I felt quite a shock on the last day to realize that everybody was leaving.

I felt so proud of the final presentation. Regardless of different English capacity and tight schedule, three groups did a great job to produce very entertaining and meaningful performances with aliens coming to Nagasaki, fishing & hunting party theme.

Thinking back, I have had lots of sweet memories with Rachel, Echo, our fun loving Japanese friends and especially our hospitable Japanese hosts (Yoko1, Yoko2, Maki, Yugi, Eri, Tamami). I often laugh by myself when I think of Yoko 3's confusion when she was awarded Ms Hard Working.

Thank you for the Japanese touch!!! And Kampai for Nagasaki 2010 >:D<

<p>NTT 労組 清澤 祐司</p> 	<p>第8回ユース英語セミナーも無事に終了しました。今回の参加者を見て実感したのは、参加者の皆さんが「2010年の第3回 UNI 世界大会（長崎大会）」を強く意識していたということです。</p> <p>長崎大会において、日本はホスト国としての役割・責任を果たすために、組織毎に検討チームを立ち上げて準備作業を進めています。その一方で私たちユースも、大会における一定の役割が求められており、今回の英語セミナー参加者皆さんのように、組織の枠を超えた連携・連帯がますます重要と成ってきます。</p> <p>今回の参加者の内、どれだけの方が実際に長崎大会に参加出来るかは、現時点分かりませんが、まずは今回のセミナーで築いた人間関係を大切に、長崎大会に向けた検討にあたっては、様々なアイデア等を出して頂きたいと思います。</p>
<p>UNI-Apro 東京事務所 小川 陽子</p> 	<p>One year to come... Let's make the Congress success together!</p> <p>We are planning lots of fun as well, for example, daily updating Youth Blog as you did in the seminar, helping communication between Japanese union leaders and overseas guests, helping organizing UNI-Apro Youth Conference and more. We want Manga artists who draws a portrait for guests in the Manga corner and calligraphy performers for the Opening ceremony.</p> <p>Thank you all for your cooperation. Looking forward to seeing all of you in Nagasaki!</p>
<p>UNI-Apro 東京事務所 森川 容子</p> 	<p>ユース英語セミナーは毎回女性が多く参加されますが、今回はついに男性を上回り、長崎大会を意識して西日本、九州方面の女性が大活躍でした。来年の世界大会で、また元気な女性たちと再会できるのを楽しみにしています！（もちろん、男性陣にも！）</p>